

氏名：鞠 重鎬 (クック ジェンホ)

英文表記：Joongho KOOK

現職の所属・役職：横浜市立大学 国際商学部 教授

英文表記：Professor, Department of Economics/ Yokohama City University

専門分野：財政

主たる研究テーマ：財政、地方財政、税制、日韓経済

学歴：

昭和 56 年 3 月 ~ 昭和 63 年 2 月 韓国の西江大学経商学部 入学・卒業 商学学士
昭和 63 年 3 月 ~ 平成 2 年 2 月 高麗大学大学院経済学科 修士課 経済学修士
平成 2 年 3 月 ~ 平成 5 年 2 月 高麗大学大学院経済学科博士課程
平成 4 年 4 月 ~ 平成 5 年 3 月 一橋大学大学院経済学研究科研究生課程入学・退学
平成 7 年 8 月 25 日 高麗大学 経済学博士号学位取得 経済学博士
平成 5 年 4 月 ~ 平成 8 年 3 月 一橋大学大学院経済学研究科博士課程・
平成 9 年 5 月 14 日 一橋大学 経済学博士号学位取得 博士(経済学)

略歴：

昭和 58 年 6 月 ~ 昭和 60 年 9 月 軍隊服務 (運転兵)
平成 9 年 4 月 ~ 平成 11 年 3 月 韓国租税研究院(企画財政部傘下の研究機関)の研究委員
平成 11 年 4 月 ~ 平成 21 年 3 月 横浜市立大学商学部・国際総合科学部 助教授・准教授
平成 19 年 3 月 ~ 20 年 2 月 Visiting Scholar (University of California at Berkeley)
平成 29 年 9 月 ~ 平成 30 年 8 月 ソウル大学 経済研究所 客員研究員
平成 21~令和現在(毎年 4 月~ 9 月) 慶応義塾大学 経済学部 特別招聘教授(PCP)
平成 21 年 4 月 ~ 横浜市立大学 国際総合科学部・国際商学部教授(現)
令和元年 10 月 ~ 東アジア経済経営学会会長(現)

たる著書・論文等 (5点以内)：

- ・『フローの韓国、ストックの日本』韓国経済新聞社、2018 {韓国語}。
- ・『韓国の財政と地方財政』横浜市立大学学術研究会新叢書No7、春風社、2015。
- ・“Intergenerational Bequests and the Divergence of Income Distribution”, *Korea and the World Economy*, The Association of Korean Economic Studies, Vol.17 No.1(April), pp.31-59, 2016.
- ・“Does Local Autonomy Enhance the Autonomy in Local Public Finance?: Evidence from the Case of Korea”, *Korea and the World Economy*, The Association of Korean Economic Studies, Vol.16 No.1, pp.125-150, 2015.
- ・“Why Does South Korea Have a Large Trade Deficit with Japan?”(with Yoonseock Lee), *Actual Problems of Economics*, National Academy of Management, Vol.154, No.4, pp.88-99, 2014.